

1. (3) ①2) H26 国営ひたち海浜公園利用者満足度調査外業務

委託者：国土交通省関東地方整備局国営常陸海浜公園事務所

1. 業務の概要

本業務は、H25-27 国営常陸海浜公園運営維持管理業務における包括的な質について、その実施状況を確認するため、アンケート調査を実施したものである。また、都市公園の利用実態や利用者のニーズを把握し、今後の都市公園の整備維持管理等を検討するための基礎資料となる都市公園利用実態調査を行った。加えて、国営ひたち海浜公園の未開園区域の整備について、過年度に検討された内容・意見をもとに検討を行い、残事業費の見直しを含めた資料作成を行った。さらに、過年度に実施した費用便益分析評価について、平成 25 年度の入園者数と事業を反映し、最新の情報にて更新した。

2. 業務の内容

1) 利用者満足度調査

国営ひたち海浜公園を利用する一般来園者を対象に利用者アンケート調査を実施した。

- 対象：一般来園者
- 方法：対面方式
- 時期：春・初夏・夏・秋・冬の休日 1・平日 1
- 時間：13 時から閉園時間まで
- 場所：西口及び中央口
- サンプル数：1500～2000 票/年

調査結果は、単純集計及び一部クロス集計を行いグラフ等により分かりやすくとりまとめ、利用者の満足度に影響を与える諸要因に関する分析を行うとともに、満足度を高める方策について提案を行った。

2) 都市公園利用実態調査

都市公園の利用実態や利用者の都市公園に対する多様なニーズを把握し、今後の都市公園の整備維持管理等のあり方を検討するための基礎資料とするため調査を行った。

3) 未開園区域の整備検討

未開園区域の整備について、平成 24 年度国営ひたち海浜公園整備・管理運営プログラム委員会等過年度に検討された内容、意見を整理するとともに、本公園における利用者満足度調査の経年的変化、砂丘美化パートナーズを含むボランティア活動の動向、他の国営公園の整備・管理運営プログラム等を検討し、次期事業再評価の検討等に資する資料作成を行った。

また、残事業費の既設資料を精査し、未開園区域の整備検討結果を反映させた全体残事業費を算出した。

4) 費用便益分析評価

過年度に実施した費用便益分析評価について平成 25 年度の入園者数と、事業費を反映し最新の情報にて更新した。